

## 教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	かゝ じょう 加賀 裕郎 <平成22年4月>		博士 (哲学)		同志社女子大学 学長 (平成22.4~31.3)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(看護学研究科看護学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
①	専	教授	イタノ マサミ 稲田 雅美 <平成30年4月>		博士 (人間・環 境学)		健康科学特論※	1春	0.8	1	同志社女子大学 学芸学部 教授 (平8.4)	5日
2	専	教授	コマツ ミツヨ 小松 光代 <平成30年4月>		博士 (社会福祉 学)		看護学研究特論※ 看護研究方法論※ 高齢者・在宅看護学特論II※ 看護学演習 特別研究	1春 1秋 1秋 1秋 2通	1.2 0.5 1.5 4.0 8.0	1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 教授 (平27.4)	5日
②	専	教授	マナベ エミコ 眞鍋 えみ子 <平成30年4月>		博士 (学術)		看護学研究特論※ ウイメンズヘルステ論II 看護学演習 助産学概論※ リプロダクティブヘルステ論※ 助産マネジメント論※ リプロダクティブヘルステ演習※ 高次助産診断技術学演習※ 助産学実習IV 助産学実習V 特別研究 課題研究	1春 1秋 1秋 1春 1春 1秋 2春 2通 2春 2春 2秋 2通 2通	0.5 2.0 4.0 1.3 0.4 0.7 0.5 0.1 2.0 2.0 2.0 8.0 4.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 教授 (平26.4)	5日
③	専	教授	マスマト タエコ 榎本 妙子 <平成30年4月>		博士 (社会学)		看護学研究特論※ 看護研究方法論※ 公衆衛生看護学特論I※ 公衆衛生看護学特論II※ 看護学演習 地域母子保健論※ 特別研究	1春 1秋 1春 1秋 1秋 1秋 2通	0.3 0.7 1.1 0.4 4.0 0.3 8.0	1 1 1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 教授 (平27.4)	5日
④	専	教授	ムカミ モトノブ 村上 元庸 <平成30年4月>		医学博士		健康科学特論※ 高齢者・在宅看護学特論I※ 看護学演習 特別研究	1春 1春 1秋 2通	0.8 0.5 4.0 8.0	1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 教授 (平17.4)	5日
⑤	専	教授	オカヤマ キズコ 岡山 寧子 <平成30年4月>		博士 (医学)		看護教育特論※ 健康科学特論※ 高齢者・在宅看護学特論I※ 看護学演習 特別研究	1春 1春 1春 1秋 2通	1.7 0.4 1.5 4.0 8.0	1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 教授 (平26.4)	5日
7	専	教授	トウメ マサヨ 當目 雅代 <平成30年4月>		博士 (看護学)		理論看護特論 看護倫理特論※ 成人看護学特論I※ 成人看護学特論II※ 看護学演習 特別研究	1春 1春 1春 1秋 1秋 2通	2.0 0.7 1.3 0.7 4.0 8.0	1 1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 教授 (平28.4)	5日

調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
⑥	専	准教授	ハシモト ヒデミ 橋本(井上) 秀実 <平成30年4月>		博士 (看護学)		公衆衛生看護学特論Ⅰ※ 公衆衛生看護学特論Ⅱ※ 国際母子保健論※【隔年】 特別研究	1春 1秋 1秋・2秋 2通	0.4 0.8 0.5 8.0	1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 准教授 (平27.4)	5日
⑦	専	准教授	イズミ ミ 和泉 美枝 <平成30年4月>		博士 (人間・環 境学)		ウイメンズヘルス特論Ⅰ 看護学演習 ペアレンティング援助論※ 妊娠期助産診断技術学※ 産褥・新生児期助産診断技術学※ 助産診断技術学演習※ 助産学実習Ⅰ 助産学実習Ⅱ 助産学実習Ⅲ リプロダクティブヘルス演習※ 助産学実習Ⅳ 特別研究 課題研究	1春 1秋 1春 1春 1春 1通 1春 1秋 1秋 2通 2春 2春 2通 2通	2.0 4.0 0.8 1.1 1.2 0.3 2.0 7.0 2.0 0.1 2.0 8.0 4.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 准教授 (平27.4)	5日
10	専	准教授	キムラ ヨコ 木村 洋子 <平成30年4月>		博士 (看護学)		看護研究方法論※ 特別研究	1秋 2通	0.8 8.0	1 1	同志社女子大学 看護学部 准教授 (平27.4)	5日
⑧	専	准教授	ミツハシ ミ 三橋 美和 <平成30年4月>		博士 (看護学)		公衆衛生看護学特論Ⅰ※ 公衆衛生看護学特論Ⅱ※ 看護学演習 地域母子保健論※ 特別研究	1春 1秋 1秋 1秋 2通	0.5 0.8 4.0 0.3 8.0	1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 准教授 (平27.4)	5日
12	専	准教授	ミツキ サチ 光木 幸子 <平成30年4月>		博士 (看護学)		看護倫理特論※ 成人看護学特論Ⅰ※ 成人看護学特論Ⅱ※ 看護学演習 特別研究	1春 1春 1秋 1秋 2通	0.7 0.7 1.3 4.0 8.0	1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 准教授 (平27.4)	5日
⑨	専	准教授	スキハラ エリコ 杉原 百合子 <平成30年4月>		博士 (ヒューマンセキ リティ)		看護倫理特論※ 高齢者・在宅看護学特論Ⅱ※ 看護学演習 特別研究	1春 1秋 1秋 2通	0.6 0.5 4.0 8.0	1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 准教授 (平27.4)	5日
14	専	講師	ウエマツ サヨ 植松 紗代 <平成30年4月>		修士 (保健看 護)		ペアレンティング援助論※ 分娩期助産診断技術学※ 助産診断技術学演習※ 助産学実習Ⅰ 助産学実習Ⅱ 助産学実習Ⅲ 助産学実習Ⅳ 助産学実習Ⅴ	1春 1秋 1通 1春 1秋 2通 2春 2春 2秋	0.4 1.3 0.4 2.0 7.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1	同志社女子大学 看護学部 講師 (平27.4)	5日
15	専	助教	カ イコ 岡 いくよ(居久代) (平成30年4月)		修士 (人間科 学)		助産学実習Ⅰ 助産学実習Ⅱ 助産学実習Ⅲ 助産学実習Ⅳ 助産学実習Ⅴ	1春 1秋 2通 2春 2秋	2.0 7.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1	奈良学園大学 保健医療学部 専任助教 【平26.4】	5日

調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
16	兼任	教授	イダ ヲヨシ 飯田 毅 <平成30年4月>		Ph. D (英国)		科学英語論文クリティーク	1春	2.0	1	同志社女子大学 学芸学部 教授 (平8.4)	
17	兼任	教授	コキリマ ミホ 小切間 美保 <平成30年4月>		博士 (栄養学)		妊娠期助産診断技術学※	1春	0.2	1	同志社女子大学 生活科学部 教授 (平10.4)	
18	兼任	教授	タニ ナオキ 谷 直之 <平成30年4月>		修士 (法学)		リプロダクティブヘルス論※	1春	0.3	1	同志社女子大学 現代社会学部 教授 (平16.4)	
19	兼任	講師	アサダ サチ 浅田 祥子 <平成30年4月>		修士 (看護学)		助産学概論※	1春	0.3	1	淀川キリスト教病院 産科看護課 助産師 (平25.4)	
20	兼任	講師	アシダ チエミ 芦田 千恵美 <平成30年9月>		学士 (看護)		助産マネジメント論※	1秋	0.5	1	ねね助産院 開業助産師 (平21.7)	
21	兼任	講師	エモリ アキコ 江守 晃子 <平成30年9月>		専門学校卒		地域母子保健論※	1秋	0.2	1	藤田産科婦人科医院 助産師 看護師長 (平19.7)	
22	兼任	講師	フシイ ヒロミ 藤井 ひろみ <平成30年4月>		看護学博士		リプロダクティブヘルス論※	1春	0.3	1	神戸市看護大学 准教授 (平19.4)	
23	兼任	講師	フジワラ トモコ 藤原 朋子 <平成30年9月>		社会学士		地域母子保健論※	1秋	0.2	1	ふじわら助産院 院長 (平27.4)	

調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
24	兼任	講師	ハツタ サトミ 初田 聡美 <平成30年9月>		学士 (教養)		助産マネジメント論※	1秋	0.3	1	大津市民病院 看護局 参事 (平10.4)	
25	兼任	講師	カウ マサル 加藤 正晴 <平成30年9月>		博士 (学術)		赤ちゃん学特論【隔年】	1秋・2秋	2.0	1	同志社大学 赤ちゃん学 研究センター 特任准教授 (平27.4)	
26	兼任	講師	コシヤマ シゲヨ 越山 茂代 <平成30年4月>		短期大学卒		助産診断技術学演習※	1通	0.4	1	出張開業 つぐみ助産院 院長 (平14.7)	
27	兼任	講師	クハラ イチ 桑原 勲 <平成30年4月>		学士 (医学)		産褥・新生児期助産診断技術学※	1春	0.8	1	くわはら こどもクリニック 院長 (平24.10)	
28	兼任	講師	ミシマ ユウコ 三島 祐子 <平成30年9月>		修士 (理学)		遺伝カウンセリング論※【隔年】	1秋・2秋	0.2	1	大阪府立母子保健 総合医療センター 遺伝診療科 遺伝カウンセラー (平22.2)	
29	兼任	講師	ナイウ カズオ 内藤 和郎 <平成30年4月>		医学博士		リプロダクティブヘルス論※ 妊娠期助産診断技術学※ 分娩期助産診断技術学※ 高次助産診断技術学演習※	1春 1春 1秋 2通	0.5 0.7 0.7 0.3	1 1 1 1	内藤医院 院長 (平22.10)	
30	兼任	講師	ナカガワ リコ 中川 典子 <平成30年9月>		博士 (看護学)		看護管理特論	1秋	2.0	1	日本赤十字社 幹部看護師研修センター 専任教師 (平27.4)	
31	兼任	講師	ナカガワ ヨシコ 中川 淑子 <平成30年4月>		短期大学卒		ペアレンティング援助論※ リプロダクティブヘルス演習※	1春 2春	0.8 0.3	1 1	中川助産院 開業助産師 (平18.8)	

調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
32	兼任	講師	ナカムラ ヨシタカ 中村 嘉孝 <平成30年4月>		学士 (医学)		リプロダクティブヘルス論※	1春	0.5	1	医療法人オーク会 理事長 (平12.4)	
33	兼任	講師	オカサ サチ 小笠 幸子 <平成30年4月>		修士 (保健学)		看護教育特論※	1春	0.3	1	淀川キリスト教病院 看護統括室 主任課長 事業統括本部カリエー 管理部教育研修課 主任課長 (平26.4)	
34	兼任	講師	オカタ アカネ 緒方 あかね <平成30年4月>		修士 (看護学)		助産診断技術学演習※	1通	0.1	1	京都第一赤十字病院 総合周産期母子医療 センター 助産師 母性看護専門看護師 (平19.8)	
35	兼任	講師	オハシ ユキ 大橋 優気 <平成30年9月>		博士 (社会健康 医学)		遺伝カウンセリング論※【隔年】	1秋・2秋	0.8	1	国立研究開発法人 理 化学研究所 多細胞シ ステム形成研究セン ター 網膜再生医療研 究開発プロジェクト 研究員 (平26.4)	
36	兼任	講師	オホト チカ 大本 千佳 <平成30年9月>		専門学校卒		統合ヘルスケア論※	1秋	0.5	1	大本助産所 「菩提樹」 所長 (平15.4)	
37	兼任	講師	オウチ ヒロミ 大内 裕美 <平成30年4月>		短期大学卒		助産診断技術学演習※	1通	0.3	1	同志社女子大学 看護学部 非常勤嘱託職員 (平27.11)	
38	兼任	講師	シマザリ キョウコ 嶋澤 恭子 <平成30年9月>		修士 (文学)		国際母子保健論※【隔年】	1秋・2秋	0.5	1	神戸市看護大学 准教授 (平20.4)	
39	兼任	講師	オグチ レイ 田口 玲奈 <平成30年9月>		博士 (鍼灸学)		統合ヘルスケア論※	1秋	0.5	1	明治国際医療大学 鍼灸学部 臨床鍼灸学講座 講師 (平15.4)	

調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
40	兼任	講師	タカダ マサヨ 高田 昌代 <平成30年4月>		Master of Public Health (MPH)		助産学概論※	1春	0.4	1	神戸市看護大学 教授 (平13.4)	
41	兼任	講師	タケUCHI ヨシコ 竹内 芳子 <平成30年9月>		修士 (看護学)		助産マネジメント論※	1秋	0.5	1	京都山城 総合医療センター 看護部副部長 (平23.4)	
42	兼任	講師	タニグチ リエ 谷口 利絵 <平成30年4月>		専門学校卒		助産診断技術学演習※	1通	0.3	1	悠育助産院 管理者 (平24.10)	
43	兼任	講師	ワタナベ ユウヤ 渡邊 裕也 <平成30年4月>		博士 (学術)		助産診断技術学演習※	1通	0.2	1	同志社大学 スポーツ健康科学部 助教 (平28.4)	
44	兼任	講師	ヤマハタ ヨシヒロ 山畑 佳篤 <平成31年4月>		医学修士		高次助産診断技術学演習※	2通	0.3	1	京都府立医科大学 大学院医学研究科 救急・災害医療システ ム学教室 講師 (平23.1)	
45	兼任	講師	ヤマカ サトル 山中 聡 <平成31年4月>		博士 (医学)		リプロダクティブヘルス演習※	2春	0.1	1	ノーベルファーマ 株式会社 (平24.4)	
46	兼任	講師	ヨシタ エミ 吉田 英美 <平成31年4月>		専門学校卒		高次助産診断技術学演習※	2通	0.3	1	小阪産病院 医療技術部 臨床検査室 副主任 (平26.7)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	2人	2人	3人	人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	1人	5人	人	人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	1人	人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	1人	7人	2人	3人	人	13人	
	修 士	人	人	1人	1人	人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

別記様式第3号（その3）の別添資料

（看護学研究科看護学専攻）

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	採用根拠等
4	専	教授	マスモト タエコ 榎本 妙子 ＜平成30年4月＞		同志社女子大学特別任用教授規程に基づき、平成31（2019）年4月1日より平成36（2024）年3月31日まで再任用することについて承認。 教授のみ教授会（平成28（2016）年7月20日）
5	専	教授	ムラカミ モトノブ 村上 元庸 ＜平成30年4月＞		同志社女子大学特別任用教授規程に基づき、平成28（2016）年4月1日より平成33（2021）年3月31日まで再任用することについて承認。 教授のみ教授会（平成26（2014）年5月21日）